

# 視聴覚教育

No. 81

発行日 57.3.1  
発行 岡崎市AVL  
編集 広報委員会

優秀賞に輝く

「米づくり農家の新しい動き」ビデオ

県自作AV教材コンクール

去る二月一七日(水)、県教育センターで行われた昭和五十六年度、愛知県自作視聴覚教材コンクール発表会において、視聴覚と社会科で合同製作したビデオ作品「米づくり農家の新しい動き」(小学校五年社会科)が優秀賞に選ばれた。この作品は、杉浦修(根石小)、内田明夫(矢東小)先生を班長とする七人のメンバーによって作られたものであり、矢作地区の農業の新しい動きにスポットがあてられている。なお、他の入賞作品は次の通りである。

優良賞「米づくり農家の新しい動き」(ビデオ)ミズナリ・社会科部

優良賞「心のふるさと村精山」(ビデオ) 細川小学校

優良賞「石匠」(ハミリ)

視聴覚ミズナリ

優良賞「ハクセキレイ」(スライド)

佳作「田うえし」(ビデオ)

佳作「近くの商店がい」(ビデオ)

明保俊雄(竜海小)

ミズナリ・社会科部

ミズナリ・社会科部

## 昭和五十六年度

### 岡崎市「視聴覚教育賞」決まる



昨年度、視聴覚部が県芸術文化遠見文化賞を受賞したのを記念して、賞金の一部を「視聴覚教育賞」にあてることにした。これは視聴覚教育の振興を期するもので、本年度は次の方々が授賞規定に該当した。

●全国視聴覚教育奨励賞

岡崎市勤く婦人会館

●県自作AV教材コンクール優秀賞

内田明夫(矢東小) 杉浦修(根石小)

山田靖彦(六ツ美中) 荻原寛(矢東小)

中根俊忠(岩津中) 内藤法雄(六北小)

平村誠(本宿小)

なお、表彰式は、三月六日(土)徳王神社で行われる予定で、受賞者には立派なトロフィーが授与される。

# 今年度の視聴覚教育の進め方

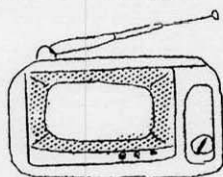
今年度は施設・設備の充実という点で活発的な年であった。市の格別な配慮により、中学校へししの更新とアナライザーの新設がなされたことである。これらは三年計画で五校ずつ設置される予定である。今年度は、すでに甲山中、竜海中、河合中に設置され、美川中、矢北中は校舎の増築工事が終了次第、設置されることになっている。

一方、「放送」プログラムシステムも三年計画で、全小中学校へ設置されることになり、今年度、小学校十三校、中学校五校に設置された。

こうした設備の充実と共に、その活用研究も積極的に進められた。特にアナライザーについては、機器の操作実習、授業研究等、教育工学とタイアップして進められた。

また、従来から継続的に進められている自作教材の製作も社会科部との連けいが軌道に乗り、着実に歩みが続けることができた。各種講習会も好評のうちに終えることができたのも、偏に視聴覚

主任を中心とした先生方の協力の賜物と感謝している。(AK記)



## ライブラリーだより

### インフォメーション 8Fへ移転

3/15より

ライブラリーが、現在ある市役所7Fから、3月15日(月)より8Fへ移ります。移動作業は11日と14日で、その間は貸出停止となります。電話は従来どおり変更ありません。15日以降は8Fへ登頂のこと。

修学旅行用フィルム巡回へ(中学生向)

4月6日より、新着フィルム二本を合わせた修学旅行用フィルム五本を巡回します。使用後は次の学校へ。お忘れなく。

今年度の配達サービス

最終配達は3月16日  
最終回収は3月22日

月報「視聴覚教育」の発行を終えて

今年度は72号から81号を発行した。編集委員の力不足で、十分な内容を掲載することができなかったことをおわびしたい。先生方の率直な意見をいただき、次年度から、充実した紙面にしていきたいと考えている。なお、ガリ切りは、筒井善光(南中)、岡本孝幸(六南小)、大岡久芳(城北中)先生にお願いした。